

佐々弘雄 ささひろお 政治評論家。明治二十年一月二十一日熊本縣生れ、昭和二十三年十月九日没（八九七一—一九四八）。東京帝國大學卒。外務省嘱託を経て九州帝國大學法學部教授と、昭和二年九大事件で依願免官。九年朝日新聞社入社、論説主幹を務めたうち熊本日日新聞社社長に就任。この間昭和研究会常置委員となる。戦後九大復歸（二十一年）参議院議員。終戦翌日の『朝日新聞』社統一「徳相哭の秋」の執筆者。

著書に『昭和政治悲史』（昭和二十一年六月一日日本放送出版協會）、「ラジオ・パンフレット」等。

